



このたびは、SD/USBレコーダーユニットをお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
本機は、SDカード/USBメモリーに収録されたMP3/WMA形式の音源ファイルの再生、及び本機が
接続された機器の音声をMP3形式で録音するためのレコーダーです。使用するメディアは、
SD/SDHCカード(別売)、および、USBメモリー(別売)です。用途に適した容量のものを別途ご用意
ください。

目次

| | | | |
|-------------------------|--------|----------------------|--------|
| 安全上のご注意 | 2, 3 | 初期設定一覧表 | 23 |
| □ 免責事項について | 3 | 設定モードについて | 24 |
| □ 本機を長期間お使いの場合 | 4 | 消去の仕方 | 25 |
| 特長 | 4 | プログラム登録・編集の仕方 | 26~28 |
| 準備作業 | 5~7 | フォーマットの仕方 | 29 |
| □ メディアの準備について | 5 | インターバル時間設定の仕方 | 30 |
| □ 録音時間のめやす | 5 | インターバル再生設定の仕方 | 31 |
| □ 誤消去防止スイッチについて | 5 | ファイル名・曲名設定の仕方 | 32 |
| □ ご使用可能なメディアについて | 5 | 再生優先設定の仕方 | 32 |
| □ 音源ファイルの準備について | 6, 7 | メモリー再生時リピート設定の仕方 | 33 |
| □ メディア内のファイルのバックアップについて | 7 | 著作権法について | 33 |
| 各部の名称と説明 | 8, 9 | 組込方法 | 34, 35 |
| 再生の仕方 | 10~12 | エラーメッセージの説明 | 36 |
| 音量調節の仕方 | 13 | 故障と思う前に | 37 |
| 再生スピード調節の仕方 | 13 | 定格 | 38 |
| リピート・ランダム再生の仕方 | 14 | 外観寸法図 | 38 |
| プログラム・インターバル再生の仕方 | 15 | サポートのご案内 | 39 |
| メモリー再生の仕方 | 16, 17 | 保証書 | 39 |
| 録音について | 18, 19 | SDカード/USBメモリーファイルリスト | 40 |
| 録音の仕方 | 20~22 | | |

安全上のご注意

必ずお守りください

- ご使用前に必ず、この取扱説明書の「安全上のご注意」と取扱方法に関する説明をよくお読みの上、正しくお使いください。
- お読みになったあとは、必ず保存してください。

安全に正しくお使いいただくために

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

絵表示の例



⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な注意内容(図の場合は分解禁止)が描かれています。



●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。



△記号は注意(危険・警告)を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



定期点検を実施する

専門の業者(技術者)による定期点検を実施してください。特に経年劣化には充分ご注意ください。異常があれば、ただちに使用をやめ、販売店などにご連絡ください。



異常が起きたときは、ただちに使用をやめる

煙が出ている、においや音がする、水や異物が入った、落として破損したなど、火災・感電の原因となります。ただちに組込機器の電源を切り、販売店などにご連絡ください。

プラグを
コンセントから
抜く



組込機器の
電源プラグを
コンセントから
抜く

取付作業、及びお手入れの際は電源プラグをコンセントから抜く
感電の原因となることがあります。



専用機器以外に接続しない

この機器は専用機器に組み込んでご使用いただくように設計されています。専用機器以外に接続すると火災、感電、けがの原因となります。



SDカード/USBメモリーは、乳幼児の手の届くところに置かない

誤って飲み込む恐れがあります。万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



分解／改造はしない

火災・感電の原因となります。修理や点検は、販売店などにご依頼ください。



表示部が映らない、音が出ないなどの故障状態で使用しない

事故や火災、感電の原因となります。そのような場合は、ただちに電源プラグをコンセントから抜いて、販売店などにご連絡ください。



異物を入れない／濡らさない

水や金属が内部に入ると、火災・感電の原因となります。ただちに電源を切り、販売店などにご連絡ください。



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



電源を入れる前には音量を最小にする

突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。



SDカード/USBメモリー挿入口に異物を入れない

火災や感電の原因となることがあります。



廃棄は専門業者に依頼する

燃やすと化学物質などで目を傷めたり、火災ややけどの原因となります。



取り付ける機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って取り付けてください。



1年に1回程度は内部の掃除を工事店などにご相談ください。内部にほこりがたまった状態で、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨時の前に行くと、より効果的です。なお、掃除費用については工事店などにご相談ください。

免責事項について

当社は下記の事項に関して一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

- ①お客さまの故意、過失、誤用、その他異常な条件下での使用による損害または本製品の破損など
- ②本製品に直接または間接に関連して生じた、偶発的、特殊的、または結果的損害・被害
- ③本製品のお客さまご自身による修理、分解または改造が行なわれた場合、それに起因するかどうかを問わず、発生した一切の故障または不具合により生じた損害
- ④本製品の故障・不具合を含む何らかの理由または原因により、使用ができないことなどによる不便・損害・被害
- ⑤第三者の機器と組み合わせたシステムによる不具合、あるいはその結果被る不便・損害・被害

本機を長期間お使いの場合

本機を安全に使用していただくために、販売店または工事業者による定期的な点検をおすすめします。

外観上は異常がなくても、使用条件によっては部品が著しく劣化している可能性があり故障したり、事故の原因となることがあります。下記①～④の様な状態ではないか日常的に確認してください。もしその様な状態を発見されましたら直ちに電源を切り(使用中止)、販売店または工事業者に点検や撤去をご依頼ください。

特に10年を超えて使用されている場合は、定期点検の回数を増やしていただくとともに買い換えの検討をお願いします。

- ① 煙が出たり、こげ臭いにおいや異常な音がしている。
- ② 接続コード・コネクタが異常に熱い。または亀裂や傷がある。
- ③ 本機に触れるとビリビリと電気を感じる。
- ④ 電源を入れても音が出てこない、その他の異常・故障がある。

特長

- 本機は、SD/SDHCカード、および、USBメモリーを用いたMP3/WMA音源の再生および、MP3音源の録音機能を持ったレコーダーです。

1) 大容量メモリー、複数メディアに対応

- ・ 32GBまでの大容量メモリーに対応。
- ・ 再生可能メディアは、SD/SDHCカードとUSBメモリーに対応。
- ・ 32時間程度の長時間録音に対応。

2) わかりやすい液晶表示

- ・ ディスプレイ表示は、グラフィック液晶を採用。曲名・ファイル名等は漢字表示が可能です。

3) インターバル再生、プログラム再生に対応

- ・ 規定時間ごとに再生可能なインターバル再生や、ユーザーが設定した曲の順番で再生可能なプログラム再生機能を搭載。

4) メモリー再生機能で、簡単な操作性

- ・ 事前によく使用する音源を、メモリーボタンに登録しておくことにより、登録済の音源をボタン1つで再生可能。

5) 録音機能搭載

- ・ 組込機器に内蔵している機器の音声のミキシング録音が可能。

準備作業

メディアの準備について

本機のご使用にあたってはSDカード/USBメモリーを別途ご用意してください。
用意するにあたっては下記の点にご注意ください。

SDカードの準備について

- ・ SDカードは、SD規格で使われているロゴタイプ(右記参照)が明示されたものを使用してください。
- ・ 容量32GBまでのSD/SDHCカードに対応しています。
- ・ miniSD/SDHCカードやmicroSD/SDHCカードは使用しないでください。アダプターの仕様により動作しないものがあります。
- ・ SDXC(SD Extended Capacity)規格のSDカードには対応していません。



USBメモリーの準備について

- ・ USBマストレージクラス準拠USBメモリーを使用してください。
容量32GBまでのUSBメモリーに対応しています。

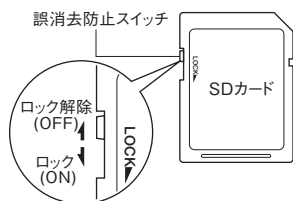
録音時間のめやす

| メディアの容量 | 16MB | 32MB | 64MB | 128MB | 256MB | 512MB | 1GB | 2GB | 4GB | 8GB | 16GB | 32GB |
|---------|------|------|------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|---------|---------|---------|
| 録音時間 | 約15分 | 約30分 | 約1時間 | 約2時間 | 約4時間 | 約8時間 | 約16時間 | 約32時間 | 約64時間* | 約128時間* | 約256時間* | 約512時間* |

*録音時間は複数の録音データの合計となります。
1度の録音での連続時間は32時間程度となります。

128kbps (サンプリング周波数44.1kHz)時

誤消去防止スイッチについて



SDカードの横に付いている誤消去防止スイッチをロック側にしますと、録音、消去などカードの内容を変更することができません。再生時に誤操作によるデータの消失を未然に防ぐため、このスイッチをロック側にされることをお勧めします。

録音、消去、プログラム操作・メモリー再生の登録をするときは誤消去防止スイッチのロックを解除してください。ロック側になっていますと操作を開始しても「ライトプロテクト」表示後、元の表示に戻り操作はキャンセルされます。

ご使用可能なメディアについて

- 一部のSDカード、USBメモリーは、本機器ではご使用頂けない場合があります。
その際は別のメディアを使用したり、新しいものに取り換えてお試しください。

準備作業

音源ファイルの準備について

SDカード/USBメモリーに収録する音源ファイルについては下記の点にご注意ください。

□メディアのフォーマット(初期化)について

- ・SDカード/USBメモリーは本機でフォーマットするか(P29をご覧ください。)パソコン等を使用し、フォーマットを行ってから音源ファイルの転送を行ってください。
- ・SDカードをパソコン等でフォーマットをする場合、SDカードフォーマッター^{*}を使用し、FAT形式でフォーマットしてください。

SDカードフォーマッター

検索

^{*}SDカードフォーマッターは検索エンジンで検索してください。

- ・USBメモリーをパソコン等でフォーマットをする場合、パソコン等の画面に表示されるUSBメモリーのアイコンを右クリックしてフォーマットを選び、FAT形式でフォーマットしてください。
- ・市販のものをそのまま用いた場合、データが破損したり、正常に再生が行われぬ恐れがあります。

□音源ファイルのファイル形式について

| | MP3 | WMA ^{*1} |
|------------------------------|---|---|
| 規格 | MPEG-1 Audio Layer-3 | Windows Media Audio Ver.9 ^{*2} |
| 拡張子 | .mp3 | .wma |
| サンプリング周波数 | 32kHz、44.1kHz、48kHz | 44.1kHz |
| ビットレート ^{*3} | 32k、40k、48k、56k、64k、80k、96k、112k、128k、160k、192k、224k、256k、320kbps | 48k、64k、96k、128k、160k、192kbps |
| チャンネル | モノラル、ステレオ、ジョイントステレオ | モノラル、ステレオ |
| ファイルサイズ | 2GB以内 | |
| ファイル名・フォルダー名の最大文字数 | ファイル名：半角英数字 32文字（全角16文字） フォルダー名：半角英数字 16文字（全角 8 文字） | |
| ファイル・フォルダーの最大数 ^{*4} | ファイル数：999 フォルダー数：999 | |
| フォルダー階層の最大数 | 3階層 | |
| タグ | 規格 | ID3 タグ Ver.2.2、2.3、2.4 ^{*5} WMA タグ ^{*5} |
| | 表示する情報 | タイトル、アルバム名、アーティスト名 |
| | 表示最大文字数 | 半角英数字 32文字（全角16文字） |

^{*1} DRM(デジタル著作権管理)非対応

^{*2} WMA9 Professional / WMA9 Lossless / WMA10以降 非対応

^{*3} 上記対応ビットレートの範囲でVBR対応。ただし、可変ビットレート再生時には時間がずれることがあります。

^{*4} 認識可能なファイル数を超過すると正常に動作できない場合があります。

^{*5} ID3タグ・WMAタグとは、MP3ファイルやWMAファイルに音源タイトルやアーティスト名などを書き込んだ情報のことです。市販のソフトウェアなどを使用して情報を書き込むことで、各タグに対応した機器等で情報を表示させることができます。本機でも、タグ情報のうち、タイトル・アルバム名・アーティスト名を表示させることができます。ID3タグ Ver2.4に関しては、文字コードUTF-8は非対応です。

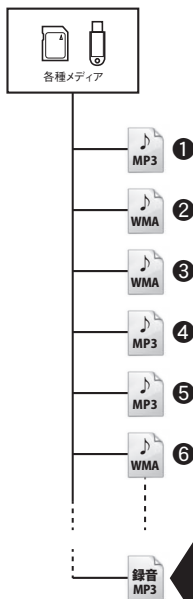
^{*}上記の条件に合致したもので、SDカード/USBメモリーの特性、記録状態などにより、本機では使用できないことがあります。

□音源ファイルの再生順について

●メディア内にフォルダーがない場合

メディアに転送された順

例) ※上から転送順です。①=再生順



●メディア内にフォルダーがある場合

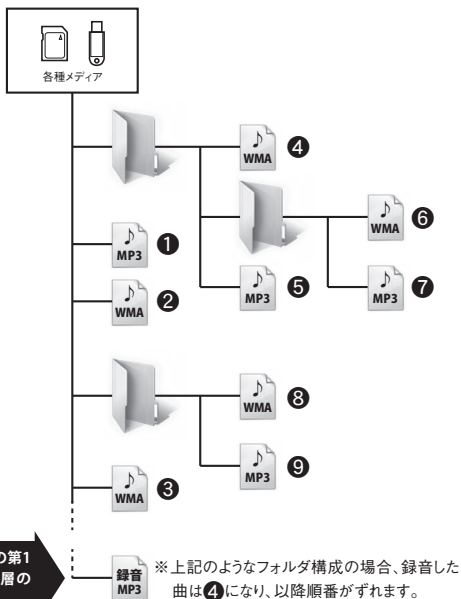
①メディア直下に転送された音源ファイル

②メディア直下に作成されたフォルダーに転送された音源ファイル

③“②”のフォルダー内に作成されたフォルダーにコピーされた音源ファイル

※フォルダー内での再生順は音源ファイル名ではなく、転送された順になります。

例) ※上から転送順です。①=再生順



※フォルダーは最大3階層まで対応しています。

※音源ファイルのファイル名やファイル形式(MP3、WMA)は再生順に関係ありません。

※メディアにファイルを転送した後にそのファイルのプロパティ及びファイル名を編集すると、再生順序が変更になる場合がありますので、転送前に編集してください。

メディア内のファイルのバックアップについて

- ・メディアに収録した内容は、機器の故障や誤った操作などにより失われることがあります。失っても困らないように、大切な音源ファイルはパソコンにバックアップし、また収録内容をメモして保存しておいてください。

各部の名称と説明

再生/一時停止ボタン

メディアの再生を始めるときに押します。再生を一時停止(ポーズ)する、一時停止(ポーズ)から再生を再開するときはこのボタンを押します。また、状態を決定(登録)する時にもこのボタンを押します。

スキップ/サーチボタン(前へ)

曲(トラック)の戻り選択をするときに押します。再生中、このボタンを2秒以上押し続けると曲を早戻しします。

ディスプレイ

操作または動作状態を表示します。P9の説明をご覧ください。

USBメモリー挿入口

ダストカバーを外しUSBメモリーを挿入してください。P10の説明をご覧ください。

SDカード挿入口

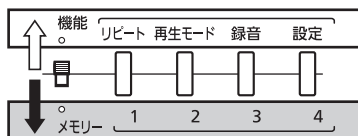
ダストカバーを外しSDカードを挿入してください。P10の説明をご覧ください。

切換ボタン

再生するメディアを切り換えるときに押します。P11の説明をご覧ください。

動作選択スイッチ

右側の4つのボタンを機能ボタンとメモリー再生ボタンに切り換えるスイッチです。機能側↑(上)にするとリピート等の機能ボタンが、メモリー側↓(下)にするとメモリー再生ボタンが使用可能になります。P16の説明をご覧ください。



スキップ/サーチボタン(次へ)

曲(トラック)の送り選択をするときに押します。再生中、このボタンを2秒以上押し続けると曲を早送りします。

停止ボタン

再生を停止するときに押します。録音中に押すと録音処理を終了した後、停止状態になります。また、各々の操作を途中で戻す(キャンセル)場合はこのボタンを押してください。

音量調節つまみ

再生音量を調節するときに使用します。録音時には使用できません。P13の説明をご覧ください。

取付穴

P34の組込方法の説明をご覧ください。

スピード調節つまみ

再生スピードを調節するときに使用します。録音時には使用できません。P13の説明をご覧ください。

設定ボタン/メモリー4

音源ファイルの消去、フォーマット、プログラム再生の曲順登録等をするときに押します。P24の説明をご覧ください。

録音ボタン/メモリー3

録音をするときに押します。押された後は録音待機状態になります。P20の説明をご覧ください。

再生モードボタン/メモリー2

プログラム再生、インターバル再生、プログラムインターバル再生を切り換えるときに押します。P15の説明をご覧ください。

リピートボタン/メモリー1

リピート再生やランダム再生をするときに押します。P14の説明をご覧ください。

(ディスプレイ部の名称と説明)

ディスプレイのバックライトは停止状態、メディア未挿入状態が3分継続すると消灯します。

●再生メディアや再生状態によって表示の仕方や場所が異なります。下記は代表的な表示の説明です。詳しくはP10からの操作方法の説明をご覧ください。

メディア表示

選択されているメディアを表示します。

 USBメモリー

 SDカード

ファイル名表示

再生中の音源ファイルのファイル名とタグ情報をスクロール表示します。表示される情報を選択することができます。P32の説明をご覧ください。




注意...

本機で録音した場合に付けられる[SONG----]の番号は曲タイトルですので、トラック番号と同じではありません。



状態表示

本機の状態を表示します。

-  停止
-  再生
-  一時停止、録音一時停止
-  録音
-  早送り
-  早戻し

カウントダウン表示

インターバル再生・プログラムインターバル再生時の、インターバル時間(無音)時、設定したインターバル時間分のカウントダウンを表示します。0秒になると次の曲が再生されます。

再生時間表示(分:秒)

再生中の曲の経過時間のめやすを表示します。

注意...

本機はVBR(可変ビットレート)のMP3、WMAファイルの再生、早送り、早戻し時に固定ビットレートとして時間表示をするため、実際の時間表示とは大幅なずれが生じることがありますが、異常ではありません。

リピート・再生モード表示

様々なリピート・再生モードを表示します。

-  全曲再生 (P7の再生順)
-  全曲リピート
-  1曲リピート
-  リレー再生
-  ランダム再生
-  プログラム再生
-  インターバル再生
-  プログラムインターバル再生

リ
ピ
ー
ト

再
生
モ
ー
ド

トラック番号表示

再生中の曲(トラック)を表示します。

再生の仕方

再生するには

1.音量を0にする

□本機及び、組込機器の音量を全て0にしてください。

⚠ 注意 各音量を最小にせずに電源を入れると、突然大きな音が出力され、聴力障害などの原因になることがあります。

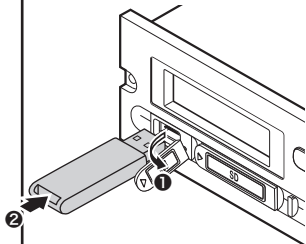
2.電源を入れる

□組込機器の電源スイッチを押して電源を入れ、組込機器の電源表示灯が点灯していることを確認してください。

※メディアが見つからない場合、【メディアなし】と表示し、メディアの挿入待ちとなります。

3.メディアを挿入する

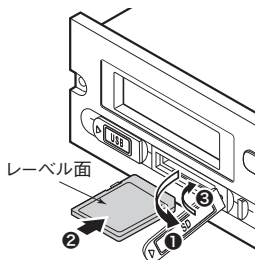
■USBメモリーの場合



- ① USBメモリー挿入口のダストカバーを外します。
- ② USB端子の向きに気をつけて、USB挿入口へ挿入してください。

注意... USBメモリーを対象とします。
携帯音楽プレーヤーなど他のUSB機器は動作しません。
(充電も含めて、本機からの給電は行わないでください。機器の故障を招く場合があります。)

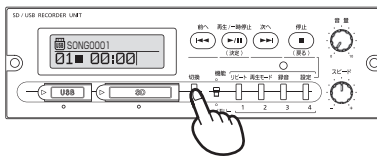
■SDカードの場合



- ① SDカード挿入口のダストカバーを外します。
- ② SDカードの向きに気をつけて、SDカード挿入口へ挿入してください。
- ③ ダストカバーを取り付けてください。

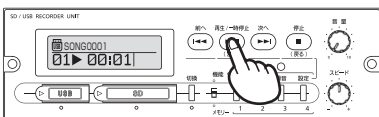
4.再生するメディアを選択する

- 切換ボタンを押して、再生したいメディアを選択してください。押す度にメディアが切り換わります。



5.再生/一時停止ボタンを押す

- 停止中に再生/一時停止ボタンを押すと、再生を開始します。



6.音量を調節する

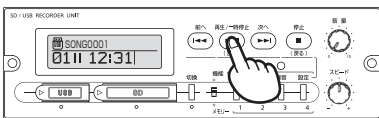
- 音量調節つまみをゆっくりと回し、適切な音量に調節してください。



再生を一時停止(ポーズ)するには

再生/一時停止ボタンを押す

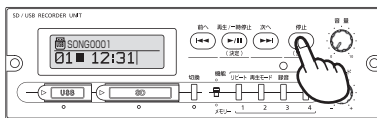
- 再生中に再生/一時停止ボタンを押すと、ボタンを押した位置で再生を一時停止します。一時停止中に再生/一時停止ボタンを押すと、一時停止していた位置から再生を再開します。



再生を停止するには

停止ボタンを押す

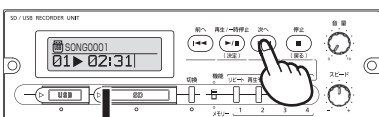
- 再生中、一時停止中に停止ボタンを押すと、停止状態になります。



曲を選ぶには

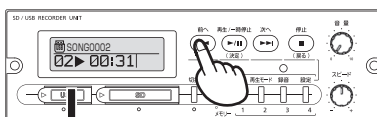
● 次の曲を聴きたいときには スキップ/サーチボタン[▶▶]を押す

- 再生中・一時停止中にスキップ/サーチボタン [▶▶]を押すと次の曲の頭へ移動し再生を開始します。
- 停止中に押すと、次の曲番号に表示が換わります。



● 前の曲を聴きたいときには スキップ/サーチボタン[◀◀]を押す

- 再生中・一時停止中にスキップ/サーチボタン [◀◀]を押すと再生中の曲の頭へ戻り再生を開始します。
- 再生中・一時停止中に続けて2回押すと、前の曲の頭へ移動し、再生を開始します。
- 停止中に押すと、前の曲番号に表示が換わります。



再生の仕方

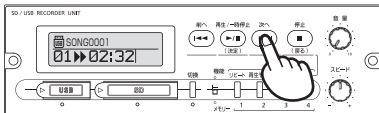
早送り／早戻しするには

※早送り/早戻しの際に音声は出力されません。

●曲を早送りをするには

スキップ/サーチボタン[▶▶]を押し続ける

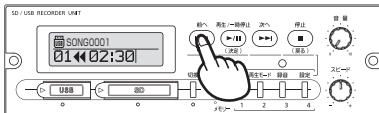
- 再生中・一時停止中にスキップ/サーチボタン[▶▶]を2秒以上押し続けると早送りします。
- スキップ/サーチボタン[▶▶]を離すと、その位置から再生を開始します。



●曲を早戻しするには

スキップ/サーチボタン[◀◀]を押し続ける

- 再生中・一時停止中にスキップ/サーチボタン[◀◀]を2秒以上押し続けると早戻しします。
- スキップ/サーチボタン[◀◀]を離すと、その位置から再生を開始します。



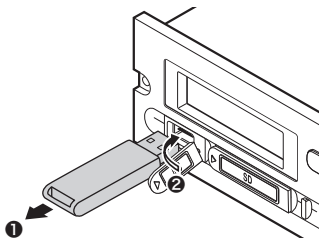
USBメモリーを取り外すには

再生を停止させてから取り外す

① USBメモリーを引き抜いてください。

② ダストカバーを取り付けてください。

※再生中にUSBメモリーを引き抜くとデータが破損する場合があります。



SDカードを取り外すには

再生を停止させてから取り外す

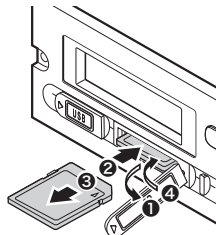
① ダストカバーを外してください。

② SDカードを押し込み、ロックを外してください。

③ SDカードをまっすぐ引き抜いてください。

④ ダストカバーを取り付けてください。

※再生中にSDカードを取り外すとデータが破損する場合があります。

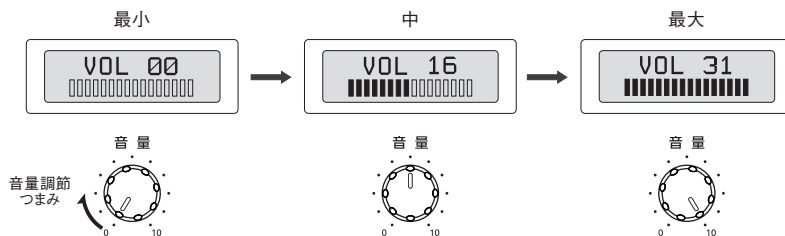


音量調節の仕方

音量を調節するには ※録音時に音量調節はできません。

音量調節つまみを回す

- 音量を上げるときは音量調節つまみを右方向に、音量を下げるときは左方向に回してください。
- 音量は0～31の数値と16段階のバーメーターで表示します。

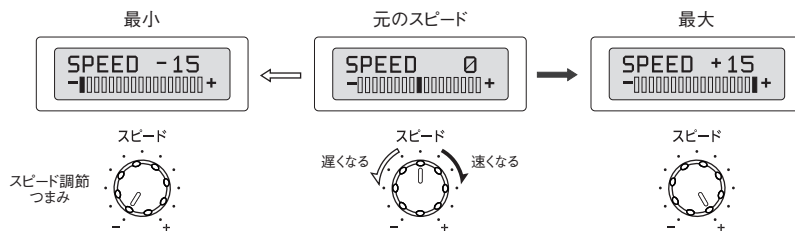


再生スピード調節の仕方

再生スピードを調節するには ※録音中のスピード調節はできません。

再生中にスピード調節つまみを回す

- 再生中、スピード調節つまみを回し、再生スピードを調節します。
 - 右方向に回すと、再生スピードは速くなります。
 - 左方向に回すと、再生スピードは遅くなります。
- 再生スピードは-15～+15の数値と17段階のバーメーターで表示します。
- スピード調節つまみを12時方向に設定すると元のスピードに戻ります。



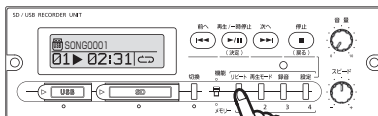
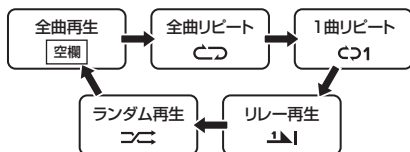
※スピード調節と同時に音程も変化します。

リピート・ランダム再生の仕方

リピート・ランダム再生するには

リピートボタンを押す

□リピートボタンを押す度に、下図のようにリピート・ランダム再生が切り換わります。



| リピート・ランダム | 説明 |
|----------------------------------|-------------------------------------|
| 全曲再生 <input type="checkbox"/> 空欄 | メディア内の曲を全て再生した後、停止します。 |
| 全曲リピート | メディア内の曲を全て再生し、一巡すれば先頭の曲へ戻り再生を継続します。 |
| 1曲リピート | 再生中の曲を繰り返し再生します。 |
| リレー再生 | 1曲再生ごとに停止し、次の曲で待機します。 |
| ランダム再生 | メディア内の全ての曲をランダム再生します。※停止するまで繰り返します。 |

※再生モードによっては表示が【---】となる場合があります。その場合、他のリピートを選択してください。

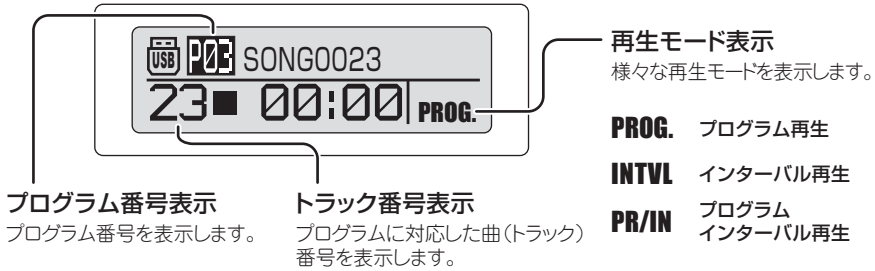
電源起動後の状態について

□本機は停止後・電源OFF後もリピート・ランダムの状態を前回の設定で記憶しています。



「リピート・ランダム」は前回電源OFF時の設定

プログラム・インターバル再生の仕方



注意... プログラム再生・インターバル再生・プログラムインターバル再生をする場合は、事前にプログラム登録やインターバル設定を行ってください。

プログラム登録・編集の仕方・・・P26～
インターバル時間設定の仕方・・・P30
インターバル再生設定の仕方・・・P31

プログラム再生・インターバル再生・プログラムインターバル再生するには

1.再生したいメディアを選択する

切換ボタンを押して再生したいメディアに切り換えます。

2.再生モードを選択する

停止中に再生モードボタンを押す度に、下図のように再生モードが切り換わります。

※プログラム登録をしていない場合、プログラム再生・プログラムインターバル再生には切り換わりません。

| 再生モード | 説明 |
|----------------------------|--------------------------|
| プログラム再生 PROG. | プログラム登録した曲を全て再生します。 |
| インターバル再生 INTVL | 設定時間ごとに曲を再生します。 |
| プログラムインターバル再生 PR/IN | プログラム登録した曲を設定時間ごとに再生します。 |

3.再生をする

再生/一時停止ボタンを押すと、再生を開始します。

4.再生を停止する

再生中に停止ボタンを押すと再生を停止します。

メモリー再生の仕方

□本機にはメモリーボタンが4つ搭載されており、任意の音源ファイルを4つまでメモリーボタンに割り当てることが可能です。メモリーボタンに音源ファイルを登録後、動作選択スイッチをメモリー側にするることにより、各メモリーボタンを押すとすぐに登録された音源ファイルを再生することができます。

音源ファイルをメモリーボタンへ登録するには

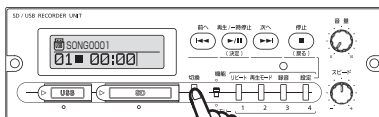
1.登録したいメディアを挿入する

□音源ファイルを登録したいメディアを挿入します。その際、SDカードの場合はP5を参考に、誤消去防止スイッチのロック側になってないことを確かめてください。

注意... SDカードの横に付いている誤消去防止スイッチがロック側になっていましたと設定操作は【設定/ライトプロテクト】表示後、元の表示に戻りキャンセルされます。SDカードを取り出しロックを解除してください。
(P5の「誤消去防止スイッチについて」の説明をご覧ください。)

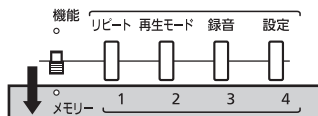
2.登録したいメディアを選択する

□切換ボタンを押して登録したいメディアに切り換えます。



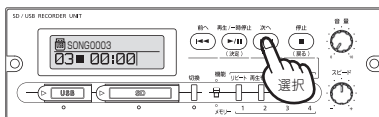
3.動作選択スイッチを切り換える

□動作選択スイッチをメモリー側↓(下)に切り換え、右側の4つのボタンをメモリーボタンとして機能するようにします。



4.登録したい音源ファイルを選択する

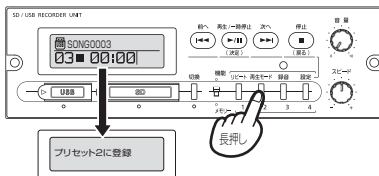
□スキップ/サーチボタンを押して登録したい音源ファイルを表示させます。



5.メモリーボタンを押す

□選択した音源ファイルを登録したいメモリーボタン(1~4のいずれか)を**長押し(3秒以上)**します。

□【プリセット〇に登録】の表示が出ます。これでメモリーボタンに音源ファイルが登録されました。



注意... 登録情報は「1」で選択したメディア内に【SDU201.txt】というファイルにて登録/管理されるので、削除しないでください。

ヒント：操作を途中で取り止める場合は
停止ボタンを押してください。

メモリーボタンで再生するには

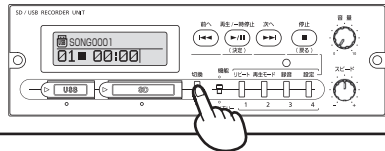
※1度もメモリー登録を行っていないメディアを選択している場合、メモリーボタン1～4には、そのメディアに収録されている曲(トラック)1～4がそれぞれ割り振られています。メモリー登録を行っていない場合でもメモリーボタンで再生することができます。

1.メモリー登録したメディアを挿入する

□事前に音源ファイルをメモリーボタンに登録したメディアを挿入します。

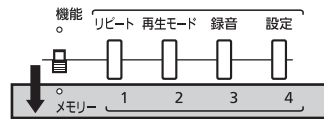
2.メモリー登録したメディアを選択する

□切換ボタンを押してメモリー登録したメディアに切り換えます。



3.動作選択スイッチを切り換える

□動作選択スイッチをメモリー側↓(下)に切り換え、右側の4つのボタンをメモリーボタンとして機能するようにします。

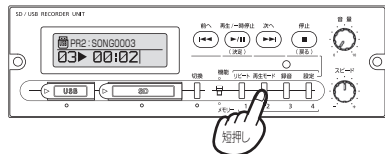


4.メモリーボタンを押す

□再生したい音源ファイルが登録されたメモリーボタン(1～4のいずれか)を押すとすぐに再生が始まります。

□再生時のリピート設定に関しましては、P33の説明をご覧ください。

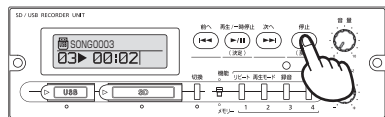
メモリー再生時リピート設定の仕方・・・P33



5.再生を停止する

□再生中に停止ボタンを押すと再生を停止します。

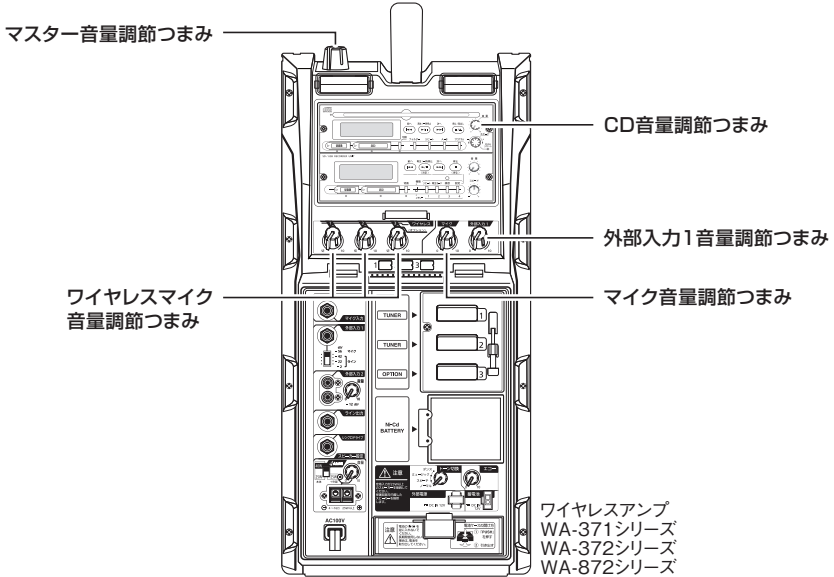
※メモリー再生を停止するとメモリーボタンを押す直前に選択されていた曲に戻ります。



録音について

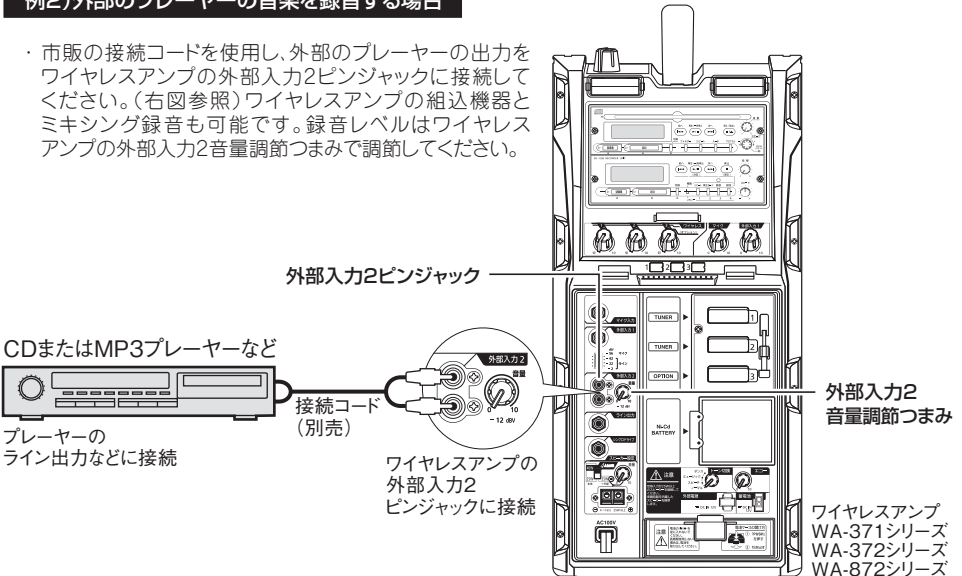
例1)組込機器のプレーヤーやマイクを使用し録音する場合

- ・ワイヤレスアンプに内蔵している機器をそれぞれミキシング録音することができます。それぞれの録音レベルは各音量調節つまみで調節してください。



例2)外部のプレーヤーの音楽を録音する場合

- ・市販の接続コードを使用し、外部のプレーヤーの出力をワイヤレスアンプの外部入力2ピンジャックに接続してください。(右図参照)ワイヤレスアンプの組込機器とミキシング録音も可能です。録音レベルはワイヤレスアンプの外部入力2音量調節つまみで調節してください。



ヒント：操作を途中で取り止める場合は
停止ボタンを押してください。

(録音時のディスプレイ部の名称と説明)

ファイル名表示

これから録音する曲の
タイトルが表示されます。



トラック番号表示

これから録音する曲の
トラック番号が表示され
ます。

状態表示アイコン

録音の一時停止／録音中
／停止を表示。

|| : 録音一時停止

● : 録音

■ : 停止

録音時間表示(分:秒)

録音中の曲の録音時間の
目安を表示します。

ただし60分を超過し
ますと表示単位は「時:分」に
切り換わり「:」部分が点滅
します。

録音レベル表示

録音レベルを表示します。3～5が適正
レベルです。【Hi】は高感度モード設定時
に表示します。
P20の説明をご覧ください。

| | |
|-------|--------|
| 6(最大) | 2 |
| 5 | 1 |
| 4 | 0(最小) |
| 3 | 高感度モード |

メモリー使用量表示

メモリー使用量が表示されます。録音
する前に十分なメモリー残量があるかを
確認してください。

| | |
|-------|-------|
| 6(最大) | 2 |
| 5 | 1 |
| 4 | 0(最小) |
| 3 | |

録音時のご注意

- SDカードの横に付いている誤消去防止スイッチがロック側になっていますと録音操作は【録音/ライトプロテクト】表示後、元の表示に戻りキャンセルされます。SDカードを取り出しロックを解除してください。(P5の「誤消去防止スイッチについて」の説明をご覧ください。)
- 録音レベルは録音レベル表示が【3】と【4】を常時示す程度に設定してください。極端に録音レベルが高く、または低くないようにご注意ください。テスト録音をして適正な録音レベルを設定し録音されることをおすすめします。
- 録音レベルが低い場合、デジタル特有のノイズが録音される場合があります。
- 放送中に内容を録音するときなどで、小さな音でしか録音できない場合は「高感度モード」に設定して録音してください。(P20の「高感度モードについて」の説明をご覧ください。)
- 【録音中】(●)、【保存中】及びその操作の途中でSDカード/USBメモリーを取り出したり、電源を切らないでください。本機が正常に動作しないことや、SDカード/USBメモリーの内容が破壊されたりすることがあります。SDカード/USBメモリーの取り出しは必ず停止中(■)に行ってください。
- 録音時に録音する音声が大きくて放送され聴力障害などの原因になることがあります。ワイヤレスアンプにマスター音量調節つまみがある場合は、マスター音量調節つまみで再生音量を調節の上、録音するようにしてください。マスター音量調節つまみがなく、ワイヤレスアンプの収納部に内蔵スピーカー切替スイッチがある場合は、必ず「切」にしてください。再びこのスイッチを元に戻す前には、必ず全ての音量調節つまみを最小にしてください。
- 本機で録音した曲は各メディアの第1階層に保存され、曲順は第1階層の一番後ろになります。(P7の「音源ファイルの再生順について」の説明をご覧ください。)

録音の仕方

録音するには

1.電源を入れる

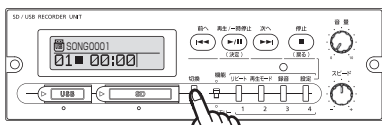
□組込機器の電源スイッチを押して電源を入れ、電源表示灯が点灯していることを確認してください。

2.メディアを挿入する

□使用するSDカード/USBメモリーを挿入してください。詳しくはP10の説明をご覧ください。

3.メディアを選択する

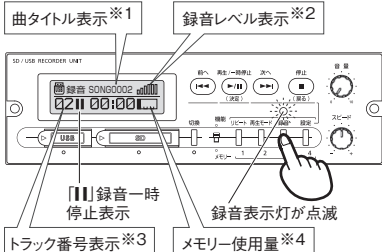
□切換ボタンを押して使用するメディアに切り換えます。



4.録音ボタンを押す

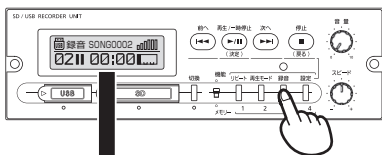
□録音ボタンを押すと録音待機状態になり録音表示灯が点滅します。

- ※1 これから録音する曲のタイトルが表示されます。
- ※2 録音レベルが表示されます。高感度モード設定時は左上部に【Hi】が表示されます。
- ※3 これから録音する曲のトラック番号が表示されます。
- ※4 メモリー使用量が表示されます。



高感度モードについて

- 録音待機状態、及び録音中に録音ボタンをもう一度押すと「高感度モード」に切り換わり、録音レベル表示左上部に【Hi】の表示が出ます。
- 小さい音を録音するときに【Hi】の表示に切り換えてください。
- 解除する場合は、さらに録音ボタンを押して【Hi】の表示を消してください。
- 録音レベルが充分得られる場合は通常の【Hi】の表示が無い状態で録音してください。



録音ボタンをもう一度押す

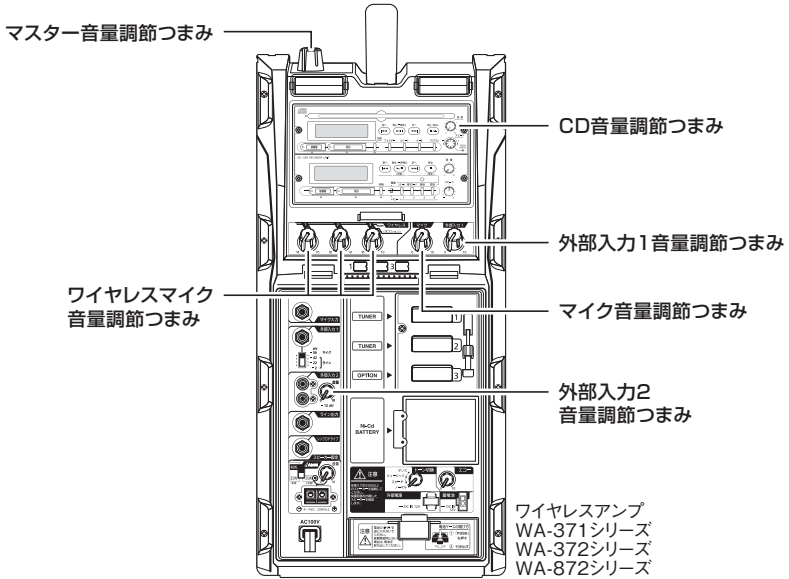


高感度モード【Hi】表示

ヒント：操作を途中で取り止める場合は停止ボタンを押してください。

5. 録音する機器の音量を調節する

- 録音する機器の音量を適切なレベルになるように録音レベル表示を目安にして調節してください。レベルが小さい場合は録音ボタンを押し「高感度モード」に切り換えてください。また、もう一度押しと解除されます。

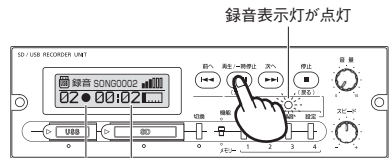


注意... 録音時に録音する音声が大量で放送され聴力障害などの原因になることがあります。録音時の再生音量は、マスター音量調節つまみで調節してください。

6. 再生/一時停止ボタンを押す(録音開始)

- 録音するプレーヤーの再生をスタートさせ、同時に本機の再生/一時停止ボタンを押し、録音を開始してください。

プレーヤーの再生をスタートさせる



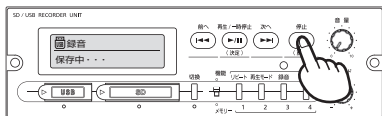
【●】録音中表示 録音時間を表示

録音の仕方

ヒント：操作を途中で取り止める場合は停止ボタンを押してください。

7. 停止ボタンを押す(録音停止)

□ 停止ボタンを押すと【録音/保存中】表示後、録音が終了します。



プレーヤーの再生を停止させる

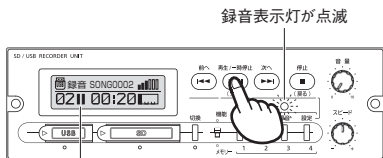
□ 録音一時停止状態でも停止ボタンを押すと録音中と同様に【録音/保存中】表示後、録音が終了します。

注意... 本機で録音されたSDカードを本機以外で使用されますと、著しい音量差などで使用に差し支える場合があります。使用に際しては音量の調節に充分ご注意ください。

録音を一時停止するには

再生/一時停止ボタンを押す

□ 録音中に再生/一時停止ボタンを押すと録音待機状態になります。再び再生/一時停止ボタンを押すと録音が始まり、同じトラックファイルに録音を続けることができます。

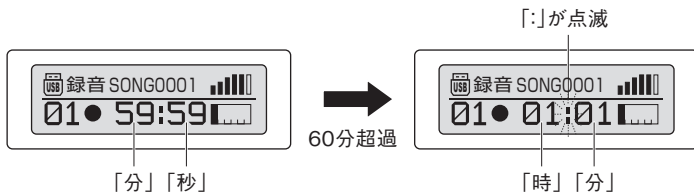


■ 録音一時停止表示

録音時のご注意

録音時間の表示について

□ 演奏時間表示部に録音時間が表示されます。ただし60分を超過しますと表示単位は「時:分」に切り換わり「:」部分が点滅します。



初期設定一覧表

□本機の出荷時における各種設定の初期設定は下記の通りです。各種設定時や初期設定に戻したいときに参考にご覧ください。

| ページ | 設 定 項 目 | 初 期 設 定 |
|-----|---------------------------------|--|
| P14 | リピート・ランダム再生 | 全曲再生 |
| P15 | プログラム・インターバル再生 | 再生モードなし |
| P16 | メモリー再生(1度もメモリー登録を行っていないメディアの場合) | メモリーボタン1~4には、そのメディアに収録されている曲(トラック)1~4が設定 |
| P20 | 録音時の高感度モード | 設定なし |
| P26 | プログラム内容 | 設定なし |
| P30 | インターバル時間設定 | 0秒 |
| P31 | インターバル再生設定 | 1曲再生ごとにインターバル |
| P32 | ファイル名・曲名設定 | 曲名 |
| P32 | 再生優先設定 | USB |
| P33 | メモリー再生時のリピート設定 | リピートなし |

設定モードについて

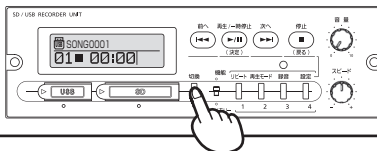
注意... SDカードの横に付いている誤消去防止スイッチがロック側になっていると設定操作は【設定/ライトプロテクト】表示後、元の表示に戻りキャンセルされます。SDカードを取り出しロックを解除してください。

(P5の「誤消去防止スイッチについて」の説明をご覧ください。)

設定モードを呼び出すには

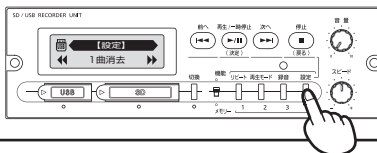
1. 設定したいメディアを選択する

□ 切換ボタンを押して設定したいメディアに切り換えます。



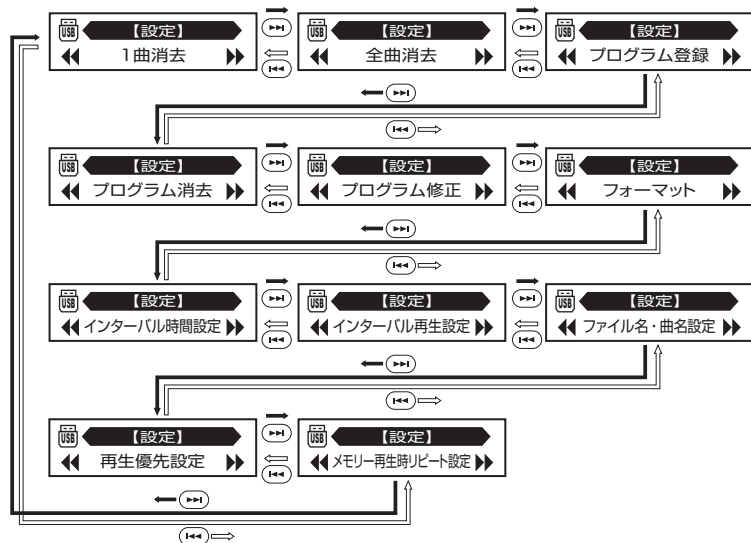
2. 設定ボタンを押す

□ 設定ボタンを押すことで下記の設定モードに移行します。



3. スキップ/サーチボタンを押す

□ スキップ/サーチボタン(▶▶)を押すと設定モードが「メモリー再生時リピート設定」まで順番に切りかわります。戻すときはスキップ/サーチボタン(◀◀)を押してください。(下図参照)



消去の仕方

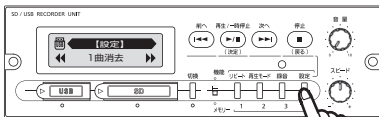
ヒント：操作を途中で取り止める場合は
停止ボタンを押してください。

注意... 消去中、及びその操作の途中にSDカード/USBメモリーを取り出したり、電源を切らないでください。本機が正常に動作しなかったり、メディアに収録した内容が破壊されたりすることがあります。SDカード/USBメモリーの取り出しは必ず停止中(■)に行ってください。

1曲消去するには

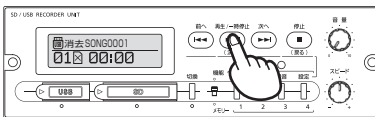
1. 設定モードを呼び出す

- 設定ボタンを押して【1曲消去】モードを呼び出してください。



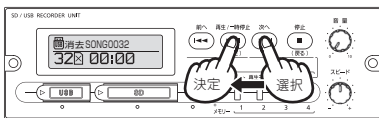
2. 再生/一時停止ボタンを押す

- 再生/一時停止ボタンを押すと【消去-曲選択】の表示に切り換わります。



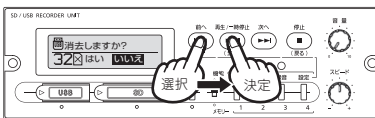
3. 消去したい曲を選択する

- スキップ/サーチボタンを押して消去したい曲を選択し、再生/一時停止ボタンを押して決定してください。



4. 【はい】を選択する

- 1曲消去の確認が表示されるので、スキップ/サーチボタンを押して【はい】を選択し、再生/一時停止ボタンを押して決定します。

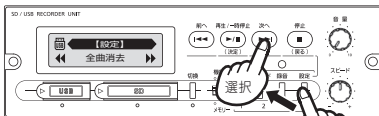


※プログラム登録・メモリー登録された曲を消去しますと、プログラム登録・メモリー登録からも消去されてしまいます。

全曲消去するには

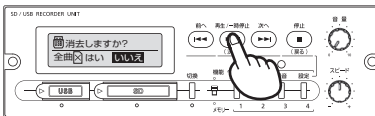
1. 設定モードを呼び出す

- 設定ボタンを押した後、P24を参考に【全曲消去】モードを呼び出してください。



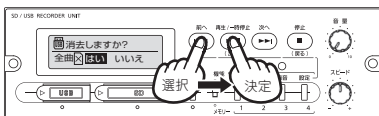
2. 再生/一時停止ボタンを押す

- 再生/一時停止ボタンを押すと全曲消去の確認が表示されます。



3. 【はい】を選択する

- スキップ/サーチボタンを押して【はい】を選択し、再生/一時停止ボタンを押して決定します。



プログラム登録・編集の仕方

□SDカード/USBメモリー内の音源ファイルを最大32曲までお好みの順番で登録し、再生することができます。
SDカードとUSBメモリーは個別のプログラム設定となります。
ディスプレイ表示を参考に以下の手順でプログラムの登録、消去、修正を行ってください。

プログラム編集表示

プログラム編集の種類を表示します。

ファイル名表示

音源ファイルのファイル名を表示します。



トラック番号表示

曲(トラック)番号を表示します。

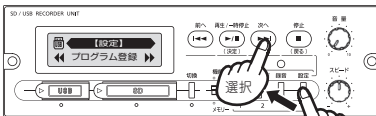
プログラム番号表示

プログラム番号を表示します。プログラム再生はプログラム番号順で再生します。(P-01~P-32)

プログラム登録するには

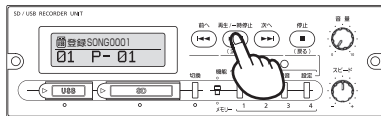
1.設定モードを呼び出す

□設定ボタンを押した後、P24を参考に【プログラム登録】モードを呼び出してください。



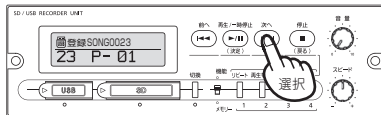
2.再生/一時停止ボタンを押す

□再生/一時停止ボタンを押すと【登録するプログラム番号】の表示に切り換わります。



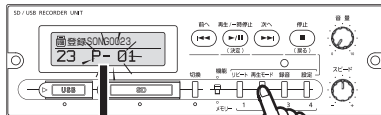
3.登録したい曲を選択する

□スキップ/サーチボタンを押して登録したい曲を選択してください。

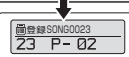


4.再生モードボタンを押す

□再生モードボタンを押すとプログラム番号にその曲が仮登録されます。プログラム番号は点滅した後、次の番号に替わります。



プログラム番号が進み
1曲分の仮登録が完了



- 続いて仮登録を行うには、「3」「4」の操作を繰り返してください。プログラムの最大数は32曲です。最大数をこえた登録を行おうとするとプログラム番号に【OVER】の表示がされます。
- 全ての仮登録が完了したら次頁「5」の操作へ進んで登録を決定してください。
- このモードで既に登録したプログラムの修正を行うことはできません。修正する場合はP28の「プログラム修正をするには」の説明をご覧ください。

ヒント：操作を途中で取り止める場合は停止ボタンを押してください。

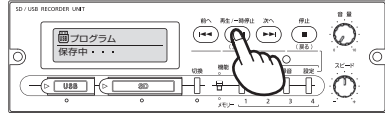
5.再生/一時停止ボタンを押す

□全ての仮登録が完了後、再生/一時停止ボタンを押して登録を決定してください。

以前にプログラム登録をしていない場合(新規)

- 再生/一時停止ボタンを押してください。これで登録が決定します。
- また、決定前に停止ボタンを押しますと中断が可能です。

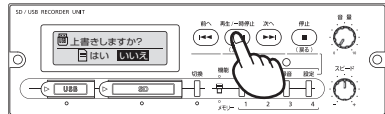
再生/一時停止ボタンを押す



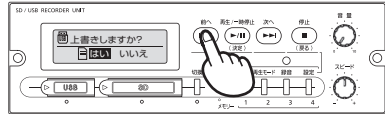
以前にプログラム登録をしている場合(上書き)

- 再生/一時停止ボタンを押してください。上書き確認が表示されます。
- 上書きしてよい場合はスキップ/サーチボタンで【はい】を選択してください。
- 再生/一時停止(登録)ボタンを押して決定してください。
 - 上書きしないで中断する場合は【いいえ】を選択し、再生/一時停止(登録)ボタンを押してください。
 - また、決定前に停止ボタンを押しますと中断が可能です。

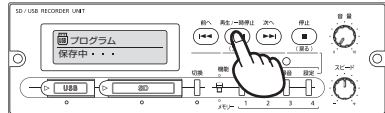
①再生/一時停止ボタンを押す



②スキップ/サーチボタンを押す



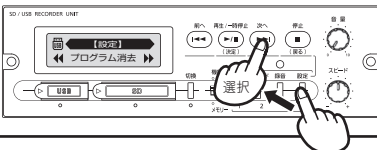
③再生/一時停止ボタンを押す



プログラム消去するには

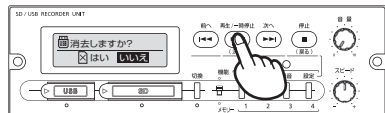
1.設定モードを呼び出す

□設定ボタンを押した後、P24を参考に【プログラム消去】モードを呼び出してください。



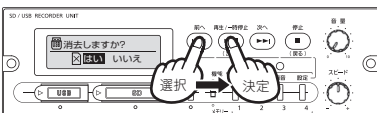
2.再生/一時停止ボタンを押す

□再生/一時停止ボタンを押すとプログラム消去の確認が表示されます。



3.【はい】を選択する

□スキップ/サーチボタンを押して【はい】を選択し、再生/一時停止ボタンを押して決定します。

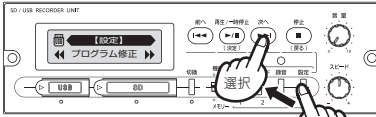


プログラム登録・編集の仕方

プログラム修正をするには

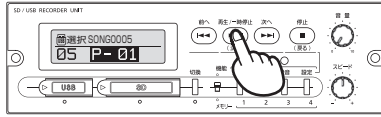
1.設定モードを呼び出す

- 設定ボタンを押した後、P24を参考に【プログラム修正】モードを呼び出してください。



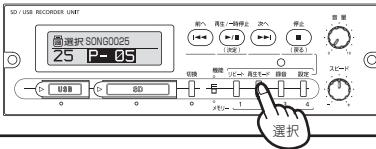
2.再生/一時停止ボタンを押す

- 再生/一時停止ボタンを押すと【修正するプログラム番号】の表示に切り換わります。



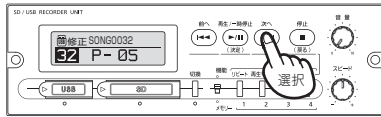
3.修正したいプログラム番号を選択する

- 再生モードボタンを押して修正したいプログラム番号を選択します。



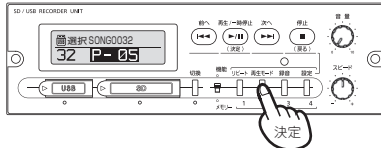
4.新たに修正登録したい曲を選択する

- スキップ/サーチボタンを押して「3」で選択したプログラム番号に新たに修正登録したい曲を選択します。



5.再生モードボタンを押す

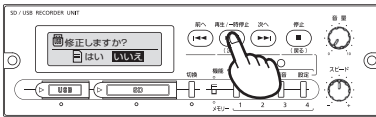
- 再生モードボタンを押して表示中の修正登録する曲を仮登録してください。



- 続いて仮登録を行うには、「3」「4」「5」の操作を繰り返してください。
- 登録されているプログラム番号の曲目は変更できますが、指定したプログラム番号の消去や、新たなプログラム番号の追加はできません。再度登録し直してください。

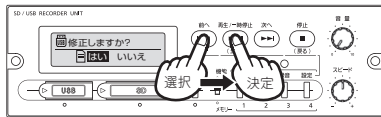
6.再生/一時停止ボタンを押す

- 再生/一時停止ボタンを押すとプログラム修正の確認が表示されます。



7.【はい】を選択する

- スキップ/サーチボタンを押して【はい】を選択し、再生/一時停止ボタンを押して決定します。



注意... プログラムは、プログラム登録を行ったメディア(SDカード/USBメモリー)に保存されます。パソコンなどでSDカード/USBメモリーの内容を見ますと、「SDU201.txt」というファイル名で表示されます。そのファイルを削除しますと、プログラムが消去されてしまいますので、ご注意ください。
複数のプログラムを登録される場合は、プログラム登録ごとにSDカード/USBメモリーをそれぞれご用意ください。

フォーマットの仕方

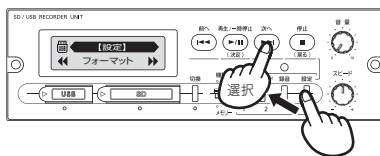
ヒント：操作を途中で取り止める場合は停止ボタンを押してください。

注意... フォーマット、及びその操作の途中にSDカード/USBメモリーを取り出したり、電源を切らないでください。本機が正常に動作しなかったり、メディアに収録した内容が破壊されたりすることがあります。SDカード/USBメモリーの取り出しは必ず停止中(■)に行ってください。

メディアをフォーマットするには

1. 設定モードを呼び出す

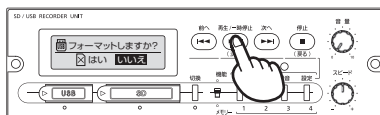
- 設定ボタンを押した後、P24を参考に【フォーマット】モードを呼び出してください。



2. 再生/一時停止ボタンを押す

- 再生/一時停止ボタンを押すとフォーマットの確認が表示されます。

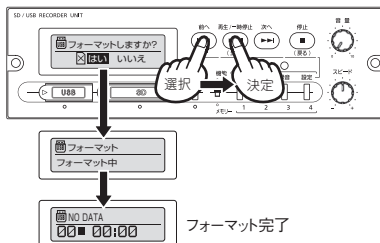
※フォーマットをしない場合は【いいえ】選択時に再生/一時停止ボタンを押し操作を中断してください。また、フォーマット完了前の操作の途中で停止ボタンを押すことでも中断が可能です。



3. 【はい】を選択する

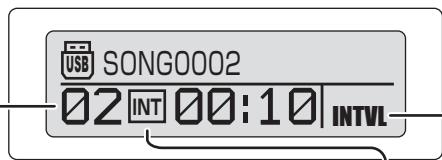
- スキップ/サーチボタンを押して【はい】を選択し、再生/一時停止ボタンを押して決定します。

- 【フォーマット中】から【NO DATA】に表示が換わり、フォーマットが完了します。



インターバル時間設定の仕方

- インターバル再生時のインターバル時間(曲間の無音時間)を設定することができます。
- インターバル時間中は次の曲再生までのカウントダウンを行い、0秒になると次の曲が再生されます。



トラック番号表示

インターバル後に再生される曲(トラック)番号を表示します。

カウントダウン表示

下記で設定したインターバル時間分のカウントダウンを表示します。0秒になると次の曲が再生されます。

再生モード表示

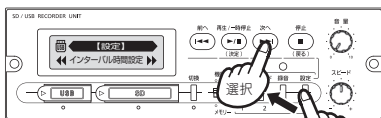
下記の再生モードでインターバル時間設定が適用されます。

- INTVL** インターバル再生
- PR/IN** プログラム
インターバル再生

インターバル時間設定をするには

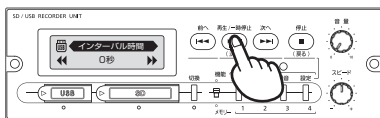
1.設定モードを呼び出す

- 設定ボタンを押した後、P24を参考に【インターバル時間設定】モードを呼び出してください。



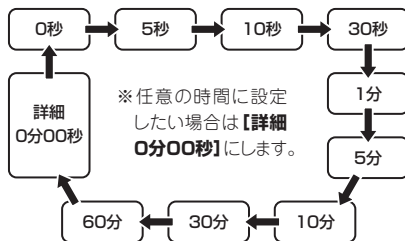
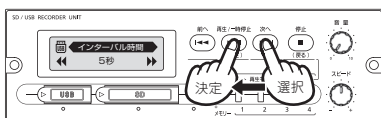
2.再生/一時停止ボタンを押す

- 再生/一時停止ボタンを押すとインターバル時間設定のメニューに入ります。



3.インターバル時間を選択する

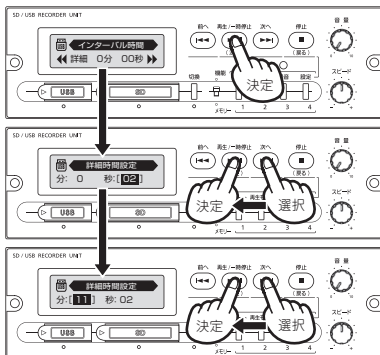
- スキップ/サーチボタンを押してお好みのインターバル時間を選択し、再生/一時停止ボタンを押して決定します。



- 任意の時間に設定したい場合は、上記の手順にて【詳細0分00秒】を選択し、再生/一時停止ボタンを押して決定します。
- まず、1秒単位の設定ができます。スキップ/サーチボタンを押して設定したい時間を表示させ、再生/一時停止ボタンを押して決定します。
- 次に、1分単位の設定ができます。1秒単位の時と同じように時間を表示させ、再生/一時停止ボタンを押すと設定が完了します。

※詳細時間設定は最長120分00秒まで設定することができます。

※例【11分2秒】に設定したい場合



インターバル再生設定の仕方

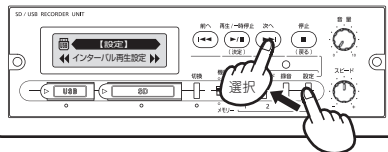
ヒント：操作を途中で取り止める場合は停止ボタンを押してください。

□インターバル再生時のインターバル時間(曲間の無音時間)を1曲ごとに設けるのか、全曲ごとに設けるのか、設定することができます。

インターバル再生設定するには

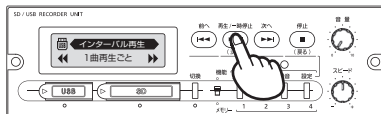
1.設定モードを呼び出す

□設定ボタンを押した後、P24を参考に【**インターバル再生設定**】モードを呼び出してください。



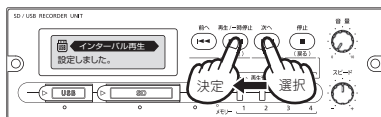
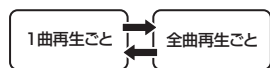
2.再生/一時停止ボタンを押す

□再生/一時停止ボタンを押すとインターバル再生設定のメニューに入ります。



3.インターバル再生設定を選択する

□スキップ/サーチボタンを押してインターバル再生設定を選択し、再生/一時停止ボタンを押して決定します。



| インターバル再生設定 | 説明 |
|------------|----------------------------------|
| 1曲再生ごと | 1曲再生するごとにインターバル時間(曲間の無音時間)を設けます。 |
| 全曲再生ごと | 全曲を再生した後にインターバル時間(曲間の無音時間)を設けます。 |

インターバル再生例

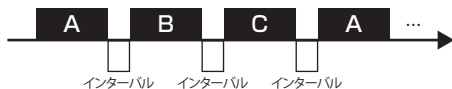
□インターバル再生設定とリピートの組み合わせ例を記載しますので、設定時の参考にしてください。

例1：同じ間隔で1つの音源ファイル(A)を繰り返し再生したい。



| | | |
|-------------------|---------------|-------------------|
| 再生モード | リピート | インターバル再生設定 |
| インターバル再生 INTVL | 1曲リピート C↻1 | 1曲再生ごとに インターバル |

例2：同じ間隔で全曲(A,B,C)を繰り返し再生したい。



| | | |
|-------------------|--------------|-------------------|
| 再生モード | リピート | インターバル再生設定 |
| インターバル再生 INTVL | 全曲リピート C↻ | 1曲再生ごとに インターバル |

例3：全曲(A,B,C)を再生し、間隔を空けて全曲を繰り返し再生したい。



| | | |
|-------------------|--------------|-------------------|
| 再生モード | リピート | インターバル再生設定 |
| インターバル再生 INTVL | 全曲リピート C↻ | 全曲再生ごとに インターバル |

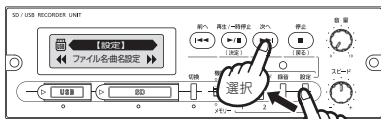
ファイル名・曲名設定の仕方

□再生時に表示される情報(ファイル名や曲名など)を選択することができます。

ファイル名・曲名設定をするには

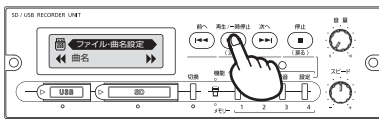
1. 設定モードを呼び出す

- 設定ボタンを押した後、P24を参考に【ファイル名・曲名設定】モードを呼び出してください。



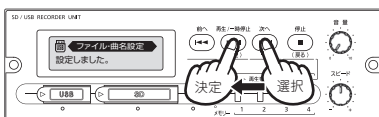
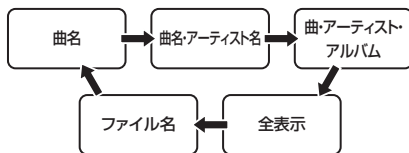
2. 再生/一時停止ボタンを押す

- 再生/一時停止ボタンを押すとファイル名・曲名設定のメニューに入ります。



3. ファイル名・曲名設定を選択する

- スキップ/サーチボタンを押してファイル名・曲名設定を選択し、再生/一時停止ボタンを押して決定します。



※音源ファイルにID3/WMAタグ情報が無い場合は表示されません。

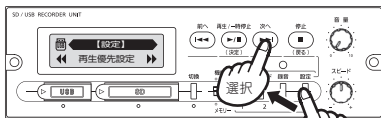
再生優先設定の仕方

□SDカードとUSBメモリ両方を挿入している状態で電源を入れたときに、どちらを優先して再生するかを設定することができます。

再生を優先させるメディアを設定するには

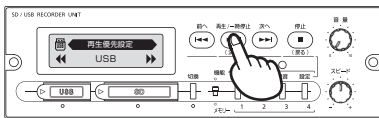
1. 設定モードを呼び出す

- 設定ボタンを押した後、P24を参考に【再生優先設定】モードを呼び出してください。



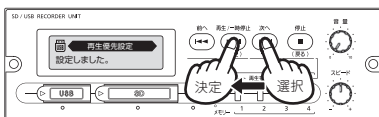
2. 再生/一時停止ボタンを押す

- 再生/一時停止ボタンを押すと再生優先設定のメニューに入ります。



3. メモリー再生時リピート設定を選択する

- スキップ/サーチボタンを押して再生優先設定を選択し、再生/一時停止ボタンを押して決定します。



メモリー再生時リピート設定の仕方

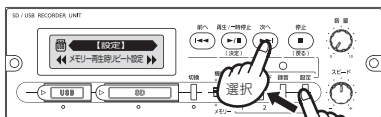
ヒント：操作を途中で取り止める場合は停止ボタンを押してください。

□メモリー再生時のリピート設定をすることができます。

メモリー再生時リピート設定をするには

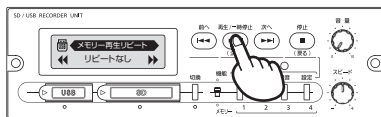
1. 設定モードを呼び出す

□設定ボタンを押した後、P24を参考に【メモリー再生時リピート設定】モードを呼び出してください。



2. 再生/一時停止ボタンを押す

□再生/一時停止ボタンを押すとメモリー再生時リピート設定のメニューに入ります。



3. メモリー再生時リピート設定を選択する

□スキップ/サーチボタンを押してメモリー再生時リピート設定を選択し、再生/一時停止ボタンを押して決定します。



| メモリー再生時リピート設定 | 説明 |
|---------------|---------------------|
| リピートなし | メモリーされた曲を再生し、停止します。 |
| 1曲リピート | メモリーされた曲を繰り返し再生します。 |

著作権法について

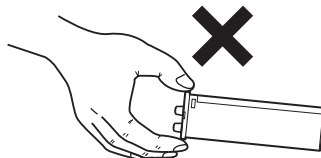
- あなたが本機を利用して著作権の対象となっている著作物を複製、編集などしたものや、他人の講演などを録音したものは、個人として楽しむなどの他は著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- 放送コード、CD、その他の録音物や他人の演奏などは、音楽の歌詞・楽曲と同じく著作権法により保護されています。従って、個人使用の範囲を超えて、それらを録音・編集して、販売・レンタル・譲渡したり、営利のために使用する場合には、著作権法上、権利者の許諾が必要です。
- 詳しい内容や、著作権物に関する許諾のための手続きについては、「日本音楽著作権協会」(JASRAC)の本部または最寄りの支部にお問い合わせください。

組込方法

⚠ 警告 取付作業をおこなう場合は必ず、組込機器の電源を切るか、電源プラグをコンセントから抜いてください。

⚠ 注意

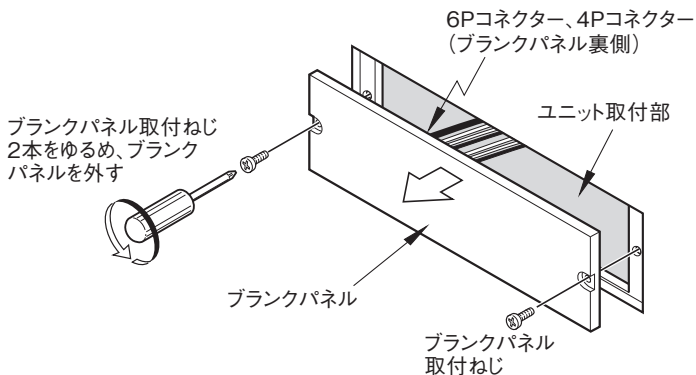
SD/USBレコーダーユニットを持つときは、前面パネル部だけを持たないでください。前面パネル部が外れ、故障の原因になることがあります。



1. ブランクパネルを外す

組込機器のユニット取付部のブランクパネルを外し、ブランクパネルの裏側に差し込まれている6Pコネクタと4Pコネクタを外してください。(図1参照)

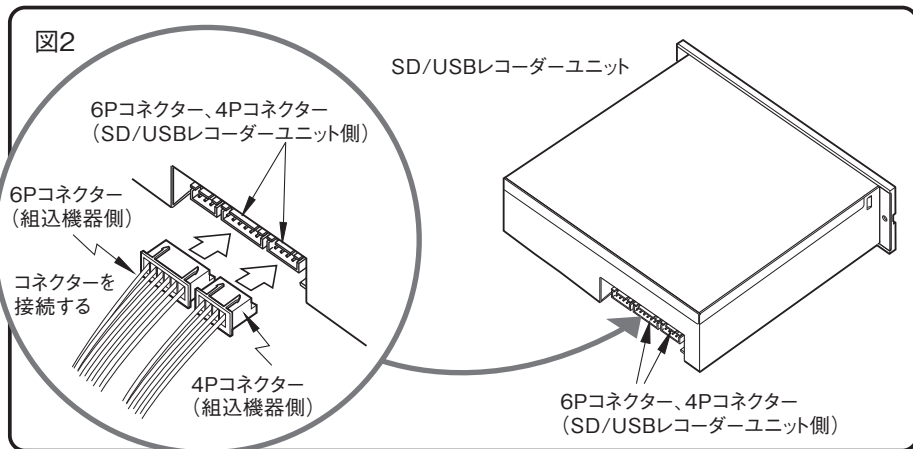
図1



注意... ブランクパネルから各コネクタを外す際には、必ずパネル側のロックのツメを外してから取り外してください。

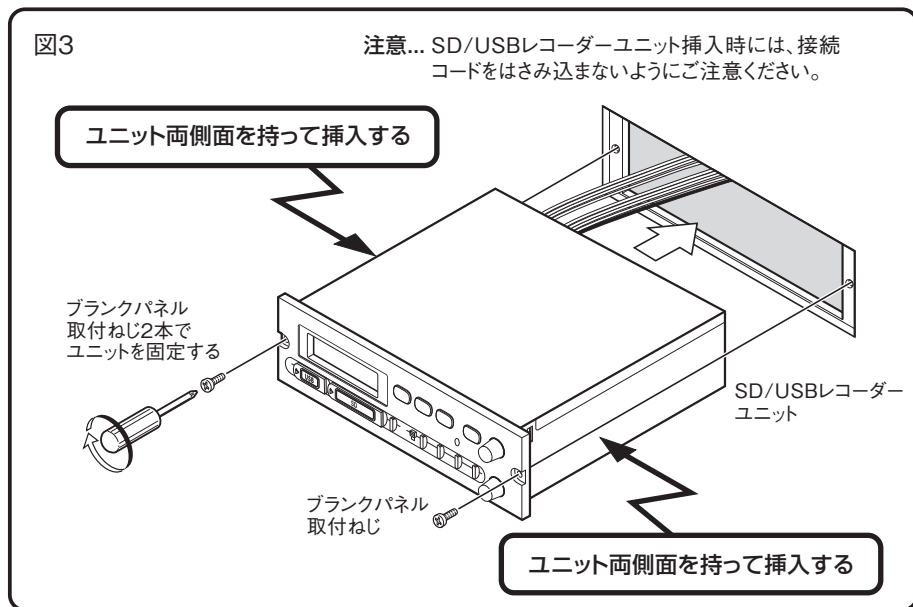
2.コネクタをSD/USBレコーダーユニットに接続する

外した6Pコネクタと4Pコネクタを本機後面の各コネクタにしっかりと接続してください。(図2参照)



3.SD/USBレコーダーユニットを組み込む

本機を組込機器のユニット取付部に挿入し、ブラックパネルを取り付けてあった2本のねじで固定してください。(図3参照)



エラーメッセージの説明

エラーメッセージが表示された場合は下記を参照にエラーの内容を確認してください。

| 表 示 部 | 内 容 / 対 策 |
|---|---|
|  | 【メディアなし】 内容…SDカード/USBメモリーの未挿入 SDカード/USBメモリーが挿入されていません。SDカード/USBメモリーを挿入してください。 |
|  | 【非対応USB】 内容…非対応USB機器の接続、USBメモリーの故障 本機で使用できないUSB機器が接続されています。もしくは、USBメモリーの故障です。電源を切り、USB機器を外してください。P5に記載のUSBメモリーをご使用ください。 |
|  | 【録音/メモリ残量なし】 内容…SDカード/USBメモリーのメモリ残量僅少 SDカード/USBメモリーのメモリ残量が僅少なため、録音ができない状態です。不要なデータを消去するか、他のSDカード/USBメモリーと交換して録音してください。 |
|  | 【録音/ライトプロテクト】 内容…SDカードがロック状態 SDカードの誤消去防止スイッチがロック状態になっているため録音できません。ロック状態を解除してから録音してください。 |
|  | 【設定/ライトプロテクト】 内容…SDカードがロック状態 SDカードの誤消去防止スイッチがロック状態になっているため設定できません。ロック状態を解除してから設定をしてください。 |
|  | 【NO DATA】 内容…SDカード/USBメモリーに音源ファイルなし SDカード/USBメモリーに音源ファイルが入っていません。録音、またはデータの転送をするか、他のSDカード/USBメモリーと交換してください。 |
|  | 【ERROR/No.001】 内容…SDカード/USBメモリーの異常 これらのエラーNo.が表示している場合はどの操作ボタンを押してもフォーマット確認の表示に変わります。このときは組込機器本体の電源スイッチを「切」にして再度電源を入れてエラーを解除してください。それでもエラー表示が解除しない場合はSDカード/USBメモリーのデータが消滅しても問題のない事を確認し、いずれかの操作ボタンを押してそのままフォーマットの操作を続けてください。 |
|  | 【ERROR/No.】 内容…本機のシステムエラー 「No.001」以外のエラーNo.が表示している場合は、組込機器本体の電源スイッチを「切」にして再度電源を入れてエラー表示を解除してください。もしエラー表示が消えない場合は販売店や工事店などにご連絡ください。そのときは必ずエラーNo.をお伝えください。 |

故障と思う前に

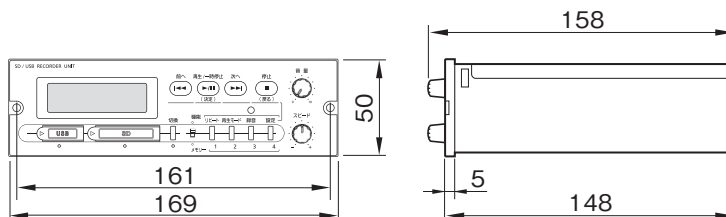
ほんのちょっとしたことで正常に動作せず、故障かな?と思うことがあります。次の要領で点検してみてください。

| 症 状 | 点 検 項 目【 表 示 部 】 | 対 策 |
|---|--|--|
| 全く動作しない 再生できない | 組込機器の電源が接続されていますか。 | 電源プラグをコンセントに差し込んでください。 |
| | ディスプレイ表示灯が点灯していますか。 | 電源スイッチを入れてください。 |
| | SDカード/USBメモリーが入っていますか。 【メディアなし】 | SDカード/USBメモリーを挿入してください。 |
| | SDカード/USBメモリーに転送したデータの ファイル形式が正しいですか。【NO DATA】 | MP3/WMA形式の音源ファイル及び本機で 録音した音源ファイルを使用してください。 |
| | SDカード/USBメモリーのフォーマット形式は 正しいですか。【ERROR/No.001】 | P36の説明をご覧ください。また、P6の説明に 従ってフォーマットしたSDカード/USBメモリーを 使用してください。 |
| | パスワードロック機能付のUSBメモリーを使用 していませんか。【NO DATA】 | パスワードロック機能無しのUSBメモリーを使用 してください。 |
| 演奏時間は進んでいるが 音声が出てこない | 音量調節つまみが「0」位置になっていませんか。 | 適当な音量に調節してください。 |
| SDカード/USBメモリーが 入らない | 本機の中にSDカード/USBメモリーが入って いませんか。 | SDカード/USBメモリーを取り出してください。 |
| | SDカードを裏表逆に入れていませんか。 | SDカードのレーベル面を上にして入れてください。 |
| | USBメモリーのUSB端子の向きを逆に入れて いませんか。 | USB端子の向きを確認し、向きを合わせて挿入 してください。 |
| 録音ができない | SDカード/USBメモリーのメモリー残量が不足 していませんか。【録音/メモリ残量なし】 | 不要なデータを消去してください。 他のSDカード/USBメモリーに交換してください。 |
| 録音、消去、フォーマットが できない | SDカードの横に付いている誤消去防止スイッチ がロック側になっていませんか。 【録音/ライトプロテクト】 【設定/ライトプロテクト】 | 誤消去防止スイッチのロックを解除してください。 |
| ボタンを押しても、設定・ 録音・再生モード・リピート 設定ができず、曲が再生 される | 動作選択スイッチが「メモリー」側(下)になって いませんか。 | 動作選択スイッチを「機能」側(上)にしてください。 |
| ボタンを押してもメモリー 再生ができない | 動作選択スイッチが「機能」側(上)になって いませんか。 | 動作選択スイッチを「メモリー」側(下)にしてくだ さい。 |
| 曲名などが文字化け して表示される | ID3タグのバージョンがID3v2.4になっていま せんか? もしくは、曲名などを入れる際、文字コードの 設定が「UTF-8」になっていませんか? | ID3タグのバージョンをID3v2.3にして、曲名などを 入れてください。 また、曲名などを入れる際、文字コード設定は 「UTF-16」で入力してください。 |
| リピートボタンを押しても、 リレー再生に変わらない | 再生モードが、「リレー再生」を使えない「プロ グラムインターバル再生」、もしくは「インター バル再生」になっていませんか? | 再生モードボタンを押して、再生モードを「再生モード なし」、もしくは「プログラム再生」にしてください。 |
| リピート表示が【----】と なっている | 再生モードが、「プログラムインターバル再生」、 もしくは「インターバル再生」になっていませんか? 上記2種の再生モードでは、使用できないリピート 設定になっている場合、表示が【----】となり ます。 | リピートボタンを押して、左記2種の再生モードに 対応したリピート設定をしてください。 「プログラムインターバル再生」、「インターバル再生」 を用いない場合は、再生モードボタンを押して、 再生モードを「再生モードなし」、もしくは「プログラム 再生」にしてください。 |

定格

| | |
|--------------|---|
| 電源電圧 | DC12V 組込機器本体より受電 |
| 消費電流 | 400mA以下(12V) |
| 表示 | 動作表示 : 液晶表示 バックライト : 発光ダイオード 黄緑 録音表示 : 発光ダイオード 赤 |
| 適合SDカード | SDA準拠SD/SDHCカード(容量32GBまで) ※SDXCは除く |
| 適合USBメモリー | USBマスタストレージクラス準拠USBメモリー(容量32GBまで) |
| ファイルシステム | FAT16、FAT32 |
| ファイル保存最大数 | 999(メディアの容量、および、ファイルに依存) |
| フォルダー識別最大数 | 999(ルートディレクトリを含む) |
| 音声圧縮伸長方式 | MP3形式(MPEG1 Audio Layer3)、WMA形式(Windows Media Audio Ver.9) |
| 再生ビットレート | MP3形式32kbps~320kbps、WMA形式48kbps~192kbps |
| 録音ビットレート | MP3形式のみ128kbps(サンプリング周波数44.1kHz) |
| 周波数特性 | 20Hz~20kHz |
| 再生スピードコントロール | -15%~+15%可変 |
| S / N 比 | 70dB以上 |
| ダイナミックレンジ | 65dB以上 |
| ひずみ率 | 0.2%以下 |
| 選曲 | 前後1曲 |
| 入力感度 | 録音入力: -2dBV ±3dB 10kΩ |
| 定格出力 | 音声出力: 0dBV ±3dB 10kΩ |
| 付帯機能 | 再生モード選択(プログラム再生、インターバル再生、プログラムインターバル再生)、リPEAT選択(1曲リPEAT、全曲リPEAT、リレー、ランダム)、メモリー再生機能、音量調節、スピードコントロール、経過時間表示、一時停止、スキップ機能、早送り早戻し機能、消去機能、フォーマット機能、プログラム登録・編集・消去機能、自動バックライトオフ機能 |
| 使用温度範囲 | 0°C~+40°C |
| 外装 | パネル: (ABS樹脂)黒色半艶塗装 |
| 寸法 | 幅 169mm 高さ 50mm 奥行 158mm |
| 質量 | 約 560g |
| 付属品 | 取扱説明書(保証書付) 1 |

外観寸法図 (単位: mm)



サポートのご案内

■ 修理・お取扱い・お手入れについてのご相談・ご依頼は、お買い上げの販売店にお申し付けください。

販売店に修理を依頼する場合は、下記の項目をお確かめください。

①品名 ②品番 ③お買い上げ日 ④故障の状況（できるだけ具体的にお願いします）

■ 販売店がご不明な場合は、最寄りの弊社営業所にお問い合わせください。

営業所情報はホームページ
もしくはQRコードに
アクセスしてください。
<http://www.unipex.co.jp>



■ その他ご不明な点は、お客様ご相談センターへご相談ください。

UNI-PEX お客様ご相談センター

0120-56-5245

通話料無料

受付時間／9:00～17:00（土・日・祝日除く）

PHS・携帯電話からのご利用は、
072-855-3334（通話料がかかります）

【お客様の個人情報のお取り扱いについて】

お客様ご相談センターにおけるお客様の個人情報は、ご相談対応、修理およびその確認に使用いたします。個人情報は適切に管理し、正当な理由がある場合を除き、第三者に提供または開示いたしません。

SD/USBレコーダーユニット SDU-201 保証書

| | |
|------|---|
| 製造番号 | |
| 保証期間 | お買い上げ日 年 月 日(月) 電子回路部1ヶ年、ケース(外装部) 6ヶ月 |
| お客様 | お名前 見本 様 ご住所 〒 電話() - |
| 販売店 | 店名・住所 電話() - 印 |

保証規定

この保証書は日本国内においてのみ有効です。この保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

(This warranty is valid only in Japan)

無料修理保証の範囲

- ①保証期間内において、取扱説明書などに従った正常な使用状態において故障した場合に無料で修理いたします。
- ②修理の際は必ず保証書の提示があること。
- ③当保証書の所定項目に必要事項が記入され、故意に字句を訂正していないこと。

無料修理保証の免責範囲

(次のような場合は保証期間内でも有料修理となります。)

- ①使用上の誤り及びお取扱いの乱用などによる故障、磨耗。
- ②不当な修理改造による故障、損傷。
- ③正常なご使用でも、消耗部品の自然消耗、磨耗、劣化によるもの。
- ④お買上げ後の落下、傷など、お取り扱い上起因するもの。
- ⑤火災、水害、落雷、地震、その他の天災によるもの。また塩害、有毒ガス、異常電圧などが原因の損傷。
- ⑥故障の原因が本製品以外の機器の影響によるもの。
- ⑦常識的に正常な動作状態であるにもかかわらず、修理または部品交換などの要求をされる場合。

本書は本書記載内容で無料修理を行なうことを保証するものです。お買い上げの日から上記期間内に故障が発生した場合は本書を提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

製造元 **日本電音株式会社**

発売元 **ユニペックス株式会社**

〒573-1132 大阪府枚方市招提田近3-6 TEL.(072)855-3334(代)

